

凍結路面を想定した運転

～ 冬道は、焦らず、急がず、出し過ぎず ～

冬の交通安全運動 11月11日～11月20日

- 穏やかな発進・二段階減速（早目の減速）を体にクセづけておきましょう
- 乾燥路面でも、『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、車間距離を確保しましょう
- ブレーキとハンドルを同時に操作せず、しっかり減速した後に、ハンドル操作をしましょう

夕暮れ・夜間 歩行者、自転車の事故防止

～ 点灯せ！ 生死を分ける ハイビーム ～

- スピードダウンと安全確認を徹底しましょう
- 早めのライト点灯とハイビームの活用を励行しましょう
- 横断歩道以外の場所でも、歩行者が横断することを意識しましょう

「かもしれない」で備える 交差点事故防止

「自転車」と「歩行者」を見かけたら・・・「かもしれない」運転を

◆ 交差点・バック事故 止まらず ◆

- STOP！ 交差点事故（前方不注意と車間距離）
- STOP！ バック事故（特に、構内・駐車場・現場内）

要注意 危険がひそむ 交差点

◇ 交差点 右左折時は、確認を徹底しましょう ◇

◇ 歩行者・自転車への注意を、徹底しましょう ◇

◇ 追突事故・バック事故を、根絶させましょう ◇

車間距離を十分に！ 追突を未然に防止

構内も停止するまで、運転中

信号待ちのトラックなど5台に、トレーラー追突

6台玉突き事故、男女6人重軽傷

◇ わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう ◇

◇ 2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命 ◇

2018年11月16日

15日午前8時ごろ、滋賀県の県道で、トラックなど6台が絡む玉突き事故があり、男女6人が骨折などの重軽傷を負った。警察によると、中型トラック2台、軽トラック、軽乗用車、ワンボックス車の計5台が交差点で信号待ちをしていたところ、男性運転手（25）の大型トレーラーが追突。ワンボックス車は対向車線と歩道を横切り、ガードレールを突き破って側溝に転落した。ワンボックス車を運転していた自営業男性（51）は背骨を折る重傷。その他の車の運転手も打撲などの軽傷を負った。

トラックが、信号待ちの路線バスに追突

バスの運転手と乗客1人が軽傷

◇ わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう ◇

2018/11/15(木) 16:58

15日午前9時半ごろ、香川県の国道で、信号待ちのため停止していた路線バスに、後ろから走ってきたトラックが追突しました。この事故で、バスの男性運転手（61）と、乗客の50代の女性が軽いけがをしました。

午前0時 信号交差点 大型トラックに追突し、2台炎上

乗用車運転の男性ら2人負傷

◇ 2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命 ◇

◇ わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう ◇

2018/11/15(木) 17:00

15日午前0時50分ごろ、福岡県の信号交差点で大型トラックに乗用車が追突し、乗用車1台とトラックの荷台が炎上してそれぞれの運転手が軽いケガをしました。消防車などが駆けつけ消火にあたりましたが、乗用車1台と4トントラックの積み荷の一部が燃え、約40分後に消し止められました。

停車中の軽トラックに、別の軽トラックが追突

追突された軽トラックの外にいた高齢の男性が、意識不明の重体

◇ わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう ◇

2018/11/15(木) 12:05

15日午前7時半ごろ、長崎県で停車中の軽トラックに別の軽トラックが追突する事故があり、男性1人が意識不明の重体となっています。追突された軽トラックの外にいた自営業の男性（76）が頭の骨を折るなど、意識不明の重体となっています。追突した軽トラックを運転していた男性（66）にケガはありませんでした。